

職員分類の変更特例に係る報告 (令和 年度)

次の内容について、該当・非該当のうち当てはまるものに○をつけること。				
特例 a	②他の障害福祉人材について、研修等で専門的な技能を身につけた勤続10年以上の職員について、① 経験・技能のある障害福祉人材に分類して処遇改善を実施した職員がいた。		該当 ・ 非該当	
		該当職員の職種	該当職員の特性 (特例を適用する理由)	予定人数
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
※ 該当の場合、該当する職員について、職種及び特性並びに当該特性に該当する予定人数を記載すること。				
特例 b	③その他の職種に分類される職員について、個別の障害福祉サービス等の類型ごとに必要となる専門 的な技能によりサービスの質の向上に寄与している職員について、②他の障害福祉人材に分類して処遇 改善を実施した職員がいた。		該当 ・ 非該当	
		該当職員の職種	該当職員の特性 (特例を適用する理由)	予定人数
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
				人
※ 該当の場合、該当する職員について、特性・理由及び当該特性に該当する人数を記載すること。				

※ 人数は実人数で記載してください。
 ※ 該当職員の特性は具体的に記載してください。
 ※ 特例 a 及び特例 b ともに非該当の場合は、当該様式を提出する必要はありません。

職員分類の変更特例に係る報告 (令和 元 年度)

次の内容について、該当・非該当のうち当てはまるものに○をつけること。			
特例 a	②他の障害福祉人材について、研修等で専門的な技能を身につけた勤続10年以上の職員について、①経験・技能のある障害福祉人材に分類して処遇改善を実施した職員がいた。		<input checked="" type="radio"/> 該当 ・ 非該当
	該当職員の職種	該当職員の特性 (特例を適用する理由)	予定人数
	生活支援員	勤続10年以上のサービス管理責任者研修修了者だが、非常勤のためにサービス管理責任者として勤務せず、生活支援員として勤務しているため。	1 人
	就労支援員	別法人での勤続年数を合算して10年以上の職場適応援助者養成研修修了者として、利用者の職場適応に向けた支援を中心的に担っているため。	1 人
			人
			人
			人
			人
			人
			人
※ 該当の場合、該当する職員について、職種及び特性並びに当該特性に該当する予定人数を記載すること。	経験・技能等を鑑みて、通常の職員分類では適正な評価ができない職員がいるかどうかを考慮し、職員分類の変更特例を適用するかどうかを判断してください。 変更特例を適用する場合は、本様式により長野市指定事業所における該当職員の職種と特例を適用する理由を記載してください。		
特例 b	③その他の職種に分類される職員について、個別の障害福祉サービス等の類型ごとに必要となる専門的な技能によりサービスの質の向上に寄与している職員について、②他の障害福祉人材に分類して処遇改善を実施した職員がいた。		該当 ・ <input checked="" type="radio"/> 非該当
	該当職員の職種	該当職員の特性 (特例を適用する理由)	予定人数
			人
			人
			人
			人
			人
			人
			人
			人
※ 該当の場合、該当する職員について、特性・理由及び当該特性に該当する人数を記載すること。			

※ 人数は実人数で記載してください。
 ※ 該当職員の特性は具体的に記載してください。
 ※ 特例 a 及び特例 b とともに非該当の場合は、当該様式を提出する必要はありません。